

# 木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター  
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(21年5月分)

1. 調査実施期間 平成21年 4月20日 ～5月10日

### 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。

5月分の回答企業数は45社、回収率は93.8%である。

### 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		21/5月	6月	7月
仕入動向	国産材	△ 27.1	△ 18.6	△ 15.2
	外材	△ 17.9	△ 14.3	△ 6.3
販売動向	国産材	△ 25.0	△ 16.7	△ 14.7
	外材	△ 14.3	△ 11.9	△ 8.8
在庫動向	国産材	△ 19.4	△ 26.4	△ 16.2
	外材	△ 13.4	△ 17.1	△ 10.3

仕入は、国産材、外材とも先行きマイナスを縮めるが、梅雨時期もあり相変わらず低調である。

販売も国産材、外材とも同様にマイナス大きく縮めているが厳しさ変わらず。

在庫は国産材、外材とも大きなマイナスでほぼ横ばい。

仕入、販売、在庫とも先行き3ヶ月の荷動き動向が1～4月に続き全てマイナスと特段の弱さで膠着している。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	21/5月	6月	7月
スギ正角(グリーン)	△ 22.0	△ 16.0	△ 12.5
スギ正角(KD)	△ 19.2	△ 11.5	△ 8.0
ヒノキ正角	△ 16.1	△ 10.7	△ 7.4
ヒノキ土台角	△ 18.5	△ 13.0	△ 5.8
米ツガ正角(現地挽)	△ 17.3	△ 9.6	△ 1.9
米ツガ防腐土台角	△ 7.4	△ 5.6	1.9
米ツガ割物(現地挽)	△ 13.5	△ 5.8	1.9
米マツ平角	△ 16.0	△ 6.0	△ 2.1
北洋アカマツタルキ(現地挽)	△ 26.9	△ 1.9	0.0
ホワイトウッド集成管柱	△ 17.9	△ 3.6	△ 1.9
レッドウッド集成平角	△ 22.7	△ 9.1	△ 2.4
型枠合板(国産)	2.5	7.9	2.6
型枠合板(輸入)	0.0	6.8	5.0
針葉樹合板	△ 2.3	2.3	7.1

スギ正角(グリーン、KD)、ヒノキ正角、土台ともやや大きなマイナスを縮めているが依然弱含み。

米ツガは各品目小さいプラス等で好調気配。

米マツ平角も同様に回復基調が伺える。

北洋アカマツタルキ漸くゼロ幅と勢い出てきている。

WW集成管柱、RW集成平角とも大きなマイナスを一気に縮め不透明感を払拭。

合板(針葉樹を含む)は全品目でプラス推移と回復の歩みが本格化している。

1. 荷動き		コメント		
仕 入 動 向		米マツ一般材丸太では、米国材輸出価格は今後公表していないものの弱含みで推移。カナダ材もセカンドグロスはやげ、オールドグロスも弱保合い。一方、スプルー等ホワイト系役物丸太は良材が少なく輸出価格も強い。特にカスタムカット用丸太は手当てにめどが立たず、問屋の玉不足は必至。(東京:米材問屋) 入荷のアナウンスが全く無く、一説には夏までまとまった入荷は無いとの事で憂慮している。(東京:米材問屋) 4月に入り荷動きも良くなりつつある。(東京:米材問屋) 5月は実働日数が少ないので金額は伸びないが、1日当たりになるとますます動くと思われる。(東京:外材問屋) 産地国通貨もドルに対して強い円高も相殺。日本以外の国の経済が回復傾向にあるのか買い気配が見える。(東京:南洋・中国材問屋) 現地価格は強く、なかなか成約に至らない。(東京:南洋・中国材問屋) 流通量の減少から産地からのトラック便が少なく、納期の目安が立てにくい。(東京:国産材問屋) 細かいながら動きが出てきている。在庫の絞りすぎか輸入品に欠品が多くなってきたため問い合わせが多い。感触よい。(東京:国産材問屋) 構造材役物は売れないため仕入れていない。造作材も既製品寸法は皆目売れず仕入れ控えている。(東京:国産材問屋) 製品在庫減少、新規材の入荷増、価格値下げ。(東京:国産材問屋) 6月で廃業する。(東京:仲買小売) 必要最小限の仕入れのみ。(東京:仲買小売) 大型連休が明ければ突然仕事が舞い込んで来る筈も無い。これから先の見通しはどうなるのか。今年一杯物が動かない厳しい日が続くのではないか。(東京:仲買小売) 国産材は伐採時期悪く仕入れ当分控える。(東海:仲買小売)		
	販 売 動 向		米マツ一般材丸太 京浜マーケットでは、メーカーの製材量が極端に落ち込んでおり、荷動き好転の兆しは見られず問屋は売り上げの減少と保管料負担に苦しんでいる。(東京:米材問屋) サイズの欠品も多くなり、在庫積み増しの動きもわずかながら出てきた。(東京:米材問屋) 3月から4月上旬の時よりは売れているようだ。(東京:外材問屋) 売り上げも若干増えた。(東京:米材問屋) 見積り後決まれば即納の商売が多く、顧客が在庫しようという気配は全く見られない。(東京:南洋材問屋) まとめ売り減少、小口売り増加、粗利も多少増加。(東京:南洋材問屋) WW、ツガが値下がりしているためスギが弱い。(東京:国産材問屋) 見積りが決まっても値切られる。(東京:国産材問屋) 連休明け後も回転休業状態。先行き全く予想できず。(東京:国産材問屋) 荷動きはこれ以上悪くなりようが無いところまで来ていると思う。(東京:国産材問屋) 例年4月から5月前半のプレカット工場稼働はピークの状態になっていたが、今年は仕事量が回復せず、仕入れ販売とも不信が続いている。(東海:外材問屋) 九州地区全体相変わらず、原木が多く、製品もだぶついている。(東海:国産材問屋) まだ復興の兆しが見えない。このまま行ってしまおうようだ。(東海:外材問屋) このような時には地方の業者の間に換金物が大量に出回るのだろうか。(東京:仲買小売) リフォーム工事は若干出たが従来と違って必要最小限しか直さない。新築の話がとんと出てこなくなった。(東京:仲買小売) 連休明け仕事の量がめっきり減少。売れる見込みが立たないので仕入れも減るし、在庫も減らす方向。(東京:仲買小売) 連休明け多少期待したが空振りのようだ。いつ上向くか不透明な状態。(東京:仲買小売) 相変わらず販売は地面スレスレの低空飛行。そのまま着陸か。(東京:仲買小売) 例年連休前後は必ず荷動きが悪いが、今年は非常に良く、例年と全く違う動きをしている。(東海:仲買小売) 需要の低調な所へ連休有り盛り上がり欠ける。(大阪:仲買小売) 相変わらずの荷動き停滞。今月は連休のため売り上げ減少。(大阪:仲買小売)	
		在 庫 動 向		スプルー、カスタムカットの今後の入荷にめどが立たないため、各問屋の手持ち在庫は減少している。今後の市況状況によっては一気に不足感が広がる可能性は大きい。(東京:米材問屋) 適性には在庫しておかないと欠品が怖い。(東京:外材問屋) 漸減傾向は続く見込みである。(東京:米材問屋) 在庫も必要最低限で行ってきたが、産地の日本離れが進む中で一定限度の上積みは必要かと考えるようになった。(東京:南洋・中国材問屋) 各問屋は入荷を減らしており、在庫は限りなく少ない。今後もこの傾向は変わらないと思われる。(東京:南洋・中国材問屋) これ以上在庫が減ると、いざ仕事が出始めた時納品に差し障りが出る。(東京:仲買小売)

2. 価格動向	
スギ正角	グリーン需要⇒KD並物へ。KD材上物、柱動かず。(東京:問屋) 今が底値と思う。(東京:問屋) WWの値下がりによってかスギ柱に全く動き見られない。(東海:国産材問屋)
ヒノキ正角	スギと変わらない値もある。土台が少し値を下げた。(東京:問屋) 完全に不振。(東京:問屋)
土台角	ヒノキはじめ、米ツガ、米マツとも値下げしても売れない。値段は交渉でまだ安くなるものもあるが、表面上は横ばい。(東海:外材問屋)
米ツガ	6月以降は相当上昇すると思われる。(東京:米材問屋)
米マツ平角	安値の話も聞かぬがまずこの辺りが底かと思われる。(東京:問屋)
北洋アカマツタルキ	立方1,000~2,000円値下げか?(大阪:仲買小売)
WW・RW集成材	RWは史上最安値。これでは誰も利益が出ない。(東京:問屋) 小口ばかりでまとまった動きなし。(東京:問屋) WW在庫調整で6月頃から少し上向きになるか。(東京:問屋) WWは大底を脱す。(東京:問屋) 3~4月積みの超安値の物が入荷。5~7月積みは多少値戻しするもまだ安い。(東海:外材問屋)
合板	価格はメーカーの生産調整で下げ止まりになりそう。(東海:外材問屋) メーカーが大型連休に生産調整を回してもどうにもならない。需要の回復を期待して祈るのみ。(東京:仲買小売) 需要が出てこない価格は何ともし難しか。(東京:仲買小売)